

第30回Grain Formation Workshop／平成24年度銀河のダスト研究会 最終案内

tennet, oml の皆様

(重複して受け取られた場合はご容赦下さい)

東北大学の三浦です。合同研究会「Grain Formation Workshop / 銀河のダスト研究会」の開催が来週に迫って参りましたので、最終案内をさせていただきます。

研究会のプログラムが決定致しました。詳細は以下の案内をご覧ください。研究会ウェブサイトにはPDF版も掲載しています。なお、当日参加も歓迎致しますので、興味のある方は奮ってご参加ください。

ご不明な点がありましたら、以下の研究会世話人アドレスまでご連絡下さい。

<gfw-sewanin@cps-jp.org>

=====
第30回Grain Formation Workshop／平成24年度銀河のダスト研究会
研究会ウェブサイト：<https://www.cps-jp.org/~gfw/pub/2012/>
=====

日時：平成24年11月28日（水）午後 から 30日（金）午後 まで

場所：惑星科学研究センター（CPS）

<https://www.cps-jp.org/access/>

開催趣旨：

ダスト（固体微粒子）は、惑星形成から銀河進化にいたるあらゆる天体現象において大変重要な構成要素です。近年は、ダストに関する実験・観測・理論を議論する「Grain Formation Workshop」と、銀河スケールでのダストの影響を議論する「銀河のダスト研究会」を共催で行う取り組みを行っており、今回で4回目になります。過去3回の研究会では、異なる分野からの参加者が集まり、活発な議論が交わされました。本年度も、ダストに関する最新の知見を広く共有することを目的とし、合同研究会を開催いたします。

今年度は特に、結晶成長の分野から講師をお招きして、「鉱物-有機物-水の相互作用：結晶成長研究のススメ」をテーマとした招待講演を企画しています。

招待講演者と講演題目（敬称略）：

- 佐崎元（北海道大学）「氷結晶表面の分子レベル光学その場観察」
- 灘浩樹（産業技術総合研究所）「炭酸カルシウム結晶化の分子制御：分子間相互作用から予測するメカニズム」
- 藪田ひかる（大阪大学）「太陽系始原小天体の水質変成と有機物の化学進化」
- 中村正人（日本大学）「多環芳香族炭化水素分子クラスターと荷電粒子との衝突」
- 尾中敬（東京大学）「銀河・系外銀河の星間塵の観測・理論的研究」
- 岩森光（東京工業大学）「地球惑星科学における独立成分分析」

本年度および過去3年間の合同研究会の情報は、以下のURLに掲載しております。
<https://www.cps-jp.org/~gfw/pub/>

○研究会参加のお申し込み

本年度は、会場に参加受付を設置いたしません。参加をご希望の方は、事前にCPSサーバー上で参加登録をお済ませください。当日飛び込みも歓迎致しますが、その場合も参加中で結構ですので、同様に参加登録を行って頂ければ幸いです。参加申し込み方法は当研究会websiteの「開催概要」にあります「登録方法」をご覧ください。

○プログラム

=====
11月28日(水)
=====

13:30 - 13:45 三浦 均 (東北大学)

はじめに

13:45 - 14:25 灘 浩樹 (産業技術総合研究所)

炭酸カルシウム結晶化の分子制御：分子間相互作用から予測するメカニズム

(小休憩 15分)

14:40 - 15:20 藪田 ひかる (大阪大学)

太陽系始原小天体の水質変成と有機物の化学進化

15:20 - 15:40 高橋 淳一 (日本電信電話先端総研)

偏極量子ビーム照射による模擬ダスト有機物への不斉化学反応誘起

(休憩・議論 30分)

16:10 - 16:50 岩森 光 (東京工業大学)

地球惑星科学における独立成分分析

16:50 - 17:10 櫻井 茜 (名古屋大学)

赤外線、紫外線セレクトサンプルでみた近傍銀河の星形成に関する研究

17:10 - 17:30 鈴木 智子 (名古屋大学)

赤外銀河分布のパワースペクトル解析

17:30 - 17:45 ポスター紹介

P1 墻内 千尋 (立命館大学)

ファイアライト (Fe_2So_4) およびオリビン ($(\text{Mg}_x\text{Fe}_{1-x})_2\text{SiO}_4$) 超微粒子結晶の成長

P2 宮田 隆志 (東京大学)

新中間赤外線観測装置MIMIZUKUによるダスト放射の時間変動観測計画

P3 竹内 努 (名古屋大学)

高赤方偏移銀河の減光曲線に関する新研究

P4 小池 千代枝 (立命館大学)

ガス中蒸発法による鉄酸化物微粒子の生成とその解析

18:00 - 20:00 懇親会

=====

11月29日 (木)

=====

9:30 - 10:10 佐崎 元 (北海道大学低温科学研究所)

氷結晶表面の分子レベル光学その場観察

10:10 - 10:30 田中 今日子 (北海道大学低温科学研究所)

気相からの凝縮核生成過程の大規模分子動力学計算

(休憩・議論 30分)

11:00 - 11:20 松野 淳也 (京都大学)

非晶質珪酸塩の結晶化前に見られる構造変化について

11:20 - 11:40 茅原 弘毅 (京都大学)

総和則を用いた結晶性診断

11:40 - 12:00 三浦 均 (東北大学)

コンドリュールメルト凝固の物理：界面不安定による棒状カンラン石組織の形成

(昼食・ポスター 90分)

13:30 - 13:50 奥住 聡 (名古屋大学)

ダストの成長・内部密度進化に伴う原始惑星形円盤のミリ波放射進化

13:50 - 14:10 田崎 亮 (京都大学)

原始惑星系円盤内の物質移動

14:10 - 14:30 柴田 裕実 (京都大学)

水星探査計画「BepiColombo」におけるMMO搭載用ダスト計測器の開発

(ポスターセッション 60分)

15:30 - 16:10 尾中 敬 (東京大学)
「銀河・系外銀河の星間塵の観測・理論的研究」

16:10 - 16:30 Ho-Gyu LEE (東京大学)
Supernova remnants in AKARI mid-infrared all sky survey

(休憩・議論 30分)

17:00 - 17:20 左近 樹 (東京大学)
新星V1280Scoにおけるダストの形成史

17:20 - 17:40 上塚 貴史 (東京大学)
漸近巨星分枝星における百年スケールのダスト放出変動の探査

17:40 - 18:00 浅野 健太郎 (東京大学)
地上30um帯による双極状惑星状星雲の低温ダスト観測

=====
11月30日 (金)
=====

9:30 - 9:50 千秋 元 (東京大学)
ダスト成長を考慮した低金属量ガス雲の進化

9:50 - 10:10 松村 雅文 (香川大学)
塵粒子に作用する輻射トルクの定量的評価

(ポスターセッション 50分)

11:00 - 11:20 野沢 貴也 (東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構)
減光曲線から探る星間ダストの多様性

11:20 - 11:40 山岸 光義 (名古屋大学)
「あかり」近赤外線分光観測で探る、近傍銀河における星間氷の吸収とダスト減光の関係

11:40 - 12:00 中村 友彦 (東京大学)
「あかり」IRCによる特異銀河NGC 2782の近・中間赤外線撮像観測

(昼食・ポスター 90分)

13:30 - 14:10 中村 正人 (日本大学)
多環芳香族炭化水素分子クラスターと荷電粒子との衝突

14:10 - 14:30 木村 誠二 (電気通信大学)

星間塵220nm吸収を示す窒素含有炭素質物質の合成実験

14:30 - 14:50 大澤 亮 (東京大学)

N-band ground-based observations of PAHs

14:50 - 15:00 左近 樹 (東京大学)

Closing Remarks

合同研究会世話人：

三浦均 (東北大学, 代表)

奥住聡 (名古屋大学)

左近樹 (東京大学)

木村勇氣 (東北大学)

井上昭雄 (大阪産業大学)

木村宏 (CPS)

山本哲生 (北海道大学/CPS)

野沢貴也 (Kavli IPMU)

田中今日子 (北海道大学)

問い合わせ先 (三浦)：

gfw-sewanin@cps-jp.org
